

### 3章

#### 問題

#### 【1】

A.

#### 解答・解説

- (1) c 「アメリカにいても日本人同士で群れたがる傾向があるそうです。」  
○ be apt to *do* 「…しがちである」
- (2) c 「ベンジャミンは聡明な少年だったので、弁護士になって障害を持つ子供を助けることに自分の人生を捧げようと決心していた。」  
○ be determined to *do* 「…しようと決意している」
- (3) a 「古い家によい値がつかなかったため彼は引っ越す気にならなかった。」  
英作文において *reluctant* の綴りには注意。

B.

#### 解答・解説

- (1) 君とこうして話しているのは内緒のことですから。  
直訳は「私は、君に話していることにはなっていない。」である。
- (2) 恥をかく事を恐れるな。(怖くて恥をかけないというようではだめです。)  
テキスト記載の 'be + 形容詞 + to do' の表現はどれもよく使われるものなので、ここでしっかり覚えておくこと。

#### 【2】

A.

#### 解答・解説

- (1) d 「テイラー氏は車への損害を大まかに見積もって、保険会社にそれを報告した。」  
*estimate* は *made* の目的語となる名詞であるから、副詞である a *clearly*, b *soon* では修飾できない。c *remark* は名詞であるから、やはり *estimate* を修飾しない。形容詞は d *rough* のみである。
- (2) c 「工業化は間違いなく非常に大量の汚染をもたらした。」  
○ a great [good] deal of ~ 「大量の~ (不可算名詞)」  
○ a great number of ~ 「とても多くの~ (可算名詞)」  
○ a lot of ~ 「多くの [大量の] ~ (可算名詞・不可算名詞)」
- (3) a 「彼女の顔のシワは、シワというよりむしろ折り目のよう (に深いシワ) だった。」  
*wrinkles* という複数形の可算名詞があるからと言って *many* とか *few* を選んではいけない。The lines と *creases* を比較した英文ではない。not so much A as B (AというよりむしろB) と読むべきである。
- (4) c 「人気のあるブログのほとんどは、広告からある程度の収入を得ているという意味

において、商業的である。」

Most popular blogs なら可。Most of と of がつくとその後の名詞は限定されたものになる。Almost は「ほとんど」という意味の副詞のため、直接 the を修飾したり of を伴う形で用いたりすることはできない。

○ in the sense that S V 「SがVするという意味で」

that は同格の接続詞。

(5) d 「今年、このイベントの参加者数はこれまでで最多になるだろう。」

多寡を many, much, few, little を用いずに large, small で表す名詞がある (audience, population, number, amount, income, salary など)。

類題 誤文を訂正せよ。

There were many audiences. (観客は多かった。)

解答 There was a large audience.

ever は最上級を強調するためにしばしば用いられる。

e.g. the best film ever (史上最高の映画)

B.

#### 解答・解説

(1) able → possible [imaginable etc.]

「ジェイはなくした本を見つけるためにあらゆる可能な手段を取ろうとしたが、無駄に終わった。」

every, all, 最上級などがついた名詞を -able, -ible の形容詞で修飾する際には1語でも後ろに置く (後位修飾)。

Ex. Do everything possible. (可能なすべてのことを行いなさい。)

(2) sensitive → sensible

「過剰な体内脂肪を減らすための分別ある解答は、食習慣と運動習慣に少しの健康的な変化を加えることです。」

○ sensitive 「敏感な」, sensible 「分別ある」, sensual 「官能的な」, sensory 「感覚の」, sensational 「扇情的な」

(3) respective → respectful

「彼は、特に妻や子供たちだが、人は自分に敬意を表すべきだと信じていて、人が自分を失礼に扱った時には大変怒ります。」

respective (それぞれの) では意味が通じない。respectful (敬意を表した) にすべきである。 cf. respectable (立派な; 品の良い)

(4) economic → economical

「ディーゼル車は、本来より効率的な燃焼方式のため、ガソリン車と比べて概して20パーセント経済的です。」

economic は原則として「経済上の」という意味で、「割安な; 経済的な」という economical とは区別される。

※ 現在では economic を economical の代わりに使うこともあるが、原則的な相違を覚えておいてほしい。

○ equivalent 「同等品；相当物」

(5) considerable → considerate

「おしゃべりやタバコを控え、携帯電話のスイッチを切って、他人への配慮をお願いします。(ご協力)ありがとうございます。ショーを楽しんでください。」

○ considerable 「かなりの；想像しうる」, considerate 「思いやりのある」

(6) it → one

「カッパとは日本の空想上の水棲動物です。だから日本を旅行中に川を覗いてみればカッパを見るかもしれません。」

'it = the + 名詞' と 'one = a + 名詞' を区別しておくこと。この英文ではまだ1匹のカッパに特定しているわけではないので one が正しい。なお, imaginary (架空の) は文意に適しているため, imaginable や imaginative に訂正する必要はない。

cf. imaginable (想像しうる), imaginative (想像力豊かな)

### 【3】

#### 解答・解説

(1) The trouble is that those who one might expect would have the greatest interest in this phenomenon show no interest in it at all.

連鎖関係詞節の形になり, who (one might expect) would have ～と考えればよい。

(2) After trying on the cheap shoes which he complained weren't comfortable, he purchased the much more expensive ones.

(1)と同様に, 連鎖関係詞節になっている。

(3) Ethan lost his faith, and became increasingly critical of what he came to think was unverified.

関係詞 what 節の中に he came to think が挿入された形と考えて良い。

### 【4】

A.

#### 全訳

試験は現代において非常に大きな影響力を及ぼすようになったので, 試験について, 先入観に曇らされない見方をするのは困難であるかもしれない。試験に通る人達は試験が行われることを奨励し, その利点を強調することに興味を持っている。落ちる人々は, 自分の能力について, 将来全体に影響を及ぼすことにもなりかねない悲観的な見方をするようになる危険があるかもしれない。

B.

#### 全訳

「マクベス」という芝居は不幸をもたらすと信じる役者がいる。そういう迷信のため, マクベスの役を演じるように依頼されると彼らは躊躇するのである。

C.

全訳

講演を聞くために聴衆が集まる動機はさまざまであるに違いない。あなたが話そうと思っていることに本当に興味があつて来る人もいるだろうし、その晩の論題が何であれ、いつも来ているから来る人もいるだろう。

D.

全訳

ポスターやラベルにしばしば現れる微笑みを浮かべた美しい女性は、彼女が宣伝している品物とは何の関係もない。また、血色の良い顔やすらりとした脚と、彼女たちが我々の注意をひきつけようとしているたばこやチョコレートや観光地や他の多くのものと、何らかの関係があるという見せかけすらもない。主なる目的は潜在的な購買者の注目をひきつけ、ある特定の名を非常になじみ深いものにして、ある人がその名の貼りつけられている商品を必要とする時にはいつでも、自動的にその名を思い浮かべるようにすることである。

E.

解答

- (1) ① g                    ② h                    ③ e                    ④ b  
           ⑤ f                    ⑥ c                    ⑦ d                    ⑧ a
- (2) of

全訳

読む本を選ぶ時にまず必要なことは、自分が本当に興味を感じる本を選ぶことである。もし本の内容に興味を感じなければ、最も優れた名著でさえも、ただの印刷されたページにすぎなくなってしまいます。しかし私は、軽い読み物だけを読むべきだと言っているのではない。そのような習慣は、一度身につけてしまうと絶つのが非常に難しいだろう。

F.

全訳

地球のエネルギーと資源は、実際は、無限ではなく、また我々人類が全体として自然環境に及ぼしている影響によって、人間自身もその一部である生命の連鎖の連続性そのものが脅かされているということが、最近になってようやく認識されるようになった。

【5】

解答

- (1) a            (2) d            (3) c            (4) d            (5) d  
 (6) c            (7) b            (8) c            (9) a            (10) d

解説

- (1) work = function properly の意味。it = our marriage 「結婚生活」  
 (2) just like their football coaches told them they should do when they were seventeen の just like に注目すれば do は 7 の were participating in organized sports に対応することがわかる。  
 (3) 独身者が結婚をしない理由は、

「**c** 結婚生活を維持するにはお互い妥協と変化を必要とすることになると考えている」からである。

(4) Nothing could **be** further from the truth (than that)

c g d f b a e

○ further = more distant

(5) If my husband just cut 《仮定法》 into ~, I'd 《仮定法》 become pretty suspicious.

○ この文は仮定法で記述されている点に注意する。

○ 夫は肉の焼き具合にうるさいのだが、これは妻が生焼けで肉を出しがちだからであろう。こんな夫が何かあって黙っていたとしたら、と考える。

(6) ℓ.17 I felt this sense of continuity just the other night. It was a cold night, a wintry night, and I was getting ready to go to sleep when my husband said, 'I don't like that nightgown.' ℓ.19 ~ 20 And once again I felt ⑤ that magic little thrill you always get when you realize that some things in your life are unchanging. の下線部分に着目すれば、下線部⑤は this sense of continuity の言い換えであるとわかる。

(7) 下線部⑤の内容は肯定的なものであるという点と、ℓ.12 ~ 13 One touchstone of marriage is security, and nothing makes you feel more secure than knowing exactly what another person is going to say or do at any given time. から **b** 以外には考えられない。

(8) It's warm and comfortable. **but** ~ とあるので but 以下には否定的な内容が続く。

○ attractive = pleasing in appearance

(9) neither of us ever has to go for long without these little touchstones that keep our relationship solid.

「我々のいずれも、我々の関係を強固なものに保つ、こうした小さな試金石なしで長い間すまざなくてはならないということはない。→ 私たちは、私たちの関係を強固なものにしてくれる、このような試金石をよく経験しているのです。」という肯定的な内容が後続しているので、**b** Unfortunately の反意語の **a** Luckily がくる。**c** Probably **d** Surprisingly では複数の touchstone が具体例として出ている本文の内容に反する。

(10) ⑥ the gender-based distinction between necessity and desire 「男女の違いに基づく必要と願望の違い」→ 「必要なもの」と「欲しいもの」の区別には性差が反映されるということ。この文の筆者(女性)にとって dress とは、「欲しいもの」であり、それゆえ「必要なもの」と考えられたが、夫はそのようには考えなかった。

#### 全訳

私は約10年間同じ人と結婚生活を送っています。そのことを信じられない時もあります。私たちは2人とも、どんな人間でも、お互いのような頑固で気難しい人間とは長い間暮らすことは考えられないと確信していました。どうか結婚生活はうまくいってきましたが、それは1つには私のほうが彼よりずっと料理がうまく、また1つには彼の方が私よりずっとジョークがうまいからだといっても過言ではないでしょう。

こうした小さなことが結婚生活にいかほど大切なことであるかわかっていない人は多いのです。私がこのこと気づいたのは、独身男性についての、雑誌の記事を読んでいる時で、独身

男性の多くは、17歳の時にアメフトのコーチが彼らにそうしろとちょうど言ったように、女性と付き合う代わりにチームスポーツに参加していたのです。この独身男性の多くは、結婚生活を維持するにはお互いが妥協と変化を必要とすることになると考えているように思えましたが、これほど真実から離れているものはありません。結婚生活の試金石は安心感であり、ある特定の時にもう1人が言おうとしたり、しようとするのがきちんとわかっていることほど安心させてくれるものはないのです。もし私の夫が、ほんのり赤いポークチョップの一切れを目の高さまで上げて、あたかもそれを殺人事件の容疑者でも見るような目で見、「これちゃんと焼けているのか。」と言わずに、ただ肉にナイフを入れて飲み込んだとしたら——そうですね、私はかなり不審の念を抱くでしょう。本当に。

私はちょうど先日の夜、この一貫して変わらないものがあるという感覚を経験しました。寒い冬の夜、私が床につこうとしていた時、夫が「そのネグリジェよくないね。」と言いました。そして再び人生において変わらないものがあるということに気づく時にいつも感じるあの魔法のような小さな喜びを感じたのです。私はフラノ地のネグリジェを着ていて、それはその下の体には足首があることだけを示すようなデザインでした。それは暖かくてリラックスできましたが、心の奥底では、これを魅力的と考える人は誰もいないだろうということはずっと前からわかっていました。1年に1度は夫はこういったものの1つを熟視して「そのネグリジェよくないね。」と言うのです。思うに私が、祖母がよく言っていた妻としての本分を守る女性であれば、そんなネグリジェは着ないと思います。

幸いにも、私達は、私達の間を強固なものにする、このような小さな試金石をよく経験しているのです。関係を強固にする以上に、試金石は男女の違いというものを絶えず痛感させてくれます。こういった男女の違いを心に留めておくというのは大切なことです。なぜなら、いかなる結婚でも失敗の一番ははっきりした理由は、その2人が相容れないものであるということ、つまり、1人は男性で、もう1人は女性であるということだからです。私が特別な行事のためにドレスを新調し、そして夫が、くずかごの中にすべてを白日の下にさらすような値札をちらりと見ることはよくありました。そんな時「新しいドレスは必要だったのかい。」と夫はいつも言って、男女の違いに基づく必要と願望の違いを再び示してくれるのです。また、よく知られているのは「君は化粧しなくてもきれいだよ」という台詞で、それはたいして、車に乗り込んでいるべきだと彼が決めた5分後に、私がアイライナーを塗っている時に発せられます。それに対して、私が発する当然の返答は「私がこれまで化粧なしで行ったのは病院だけです。」です。これは注目に値すると思うのですが、ある時私がパーティに出席していた時のこと、そこである男性がかなり大きな声で「君は化粧なしでもきれいだよ。」と言うと、8人の女性が自分の夫が言ったのだと思ってふり返ったのです。

**注**.....

- ℓ. 1 ◇ I have been married (for almost ten years) to the same person  
◇ it's = that I have been married for almost ten years to the same person
- ℓ. 2 ◇ be expected to live < expect A to do 「Aが…するのを予期する」
- ℓ. 3 ◇ stubborn [stʌbɜ:n] = determined not to change one's attitude or position
- ℓ. 4 ◇ it is not a gross exaggeration to say that ~ 「~といっても過言ではない」  
○ a gross exaggeration 「ひどい誇張」

- gross [gróus] = complete; blatant
- ◇ this = that somehow it has worked
- ◇ is partly due to ~ 「ひとつには～という理由で」
- due to = because of ; caused by
- ℓ. 5 ◇ , and (this is partly due to the fact that) he tells much better jokes than I do.
- ℓ. 7 ◇ article = a piece of writing in a newspaper or magazine
- ◇ bachelor = a man who has never been married
- ℓ. 8 ◇ organized sports 「チームスポーツ」
- ℓ. 9 ◇ football = a team game involving kicking a ball, in particular (in the UK) soccer or (in the US) American football
- ℓ. 10 ◇ would : 仮定法 (条件は to stay married)
- ◇ compromise [ká:mpɹəmàɪz] = an agreement reached by each side making concessions
- ℓ. 12 ◇ touchstone = test
- ◇ security [sɪkjúəɹəti] = freedom from anxiety
- ◇ secure = free from anxiety
- ℓ. 14 ◇ chop = a small piece of meat on a bone, usually cut from a sheep or pig
- ◇ a piece = a slightly pink pork chop
- piece = a portion separated from the whole
- ℓ. 15 ◇ suspect [sáspekt] = a person suspected of a crime or offence
- < suspect [səspékt] = believe (someone) to be guilty of a crime or offence, without certain proof
- ℓ. 16 ◇ pretty = to a certain extent; fairly
- ◇ suspicious [səspɪʃəs] = feeling suspicion
- < suspicion = a feeling of doubt or distrust; an impression that something is wrong, untrue, etc.
- ◇ I can tell you that. = I assure you.
- ℓ. 17 ◇ continuity [kà:ntənú:əti] = the uninterrupted and unchanged existence or operation of something
- ◇ wintry = characteristic of winter, especially in being very cold or bleak
- ℓ. 18 ◇ nightgown = a light, loose garment worn by a woman or girl in bed
- ℓ. 19 ◇ thrill = a sudden feeling of excitement and pleasure
- ℓ. 20 ◇ flannel = a kind of soft-woven woolen or cotton fabric
- ℓ. 21 ◇ reveal = cause to be seen; show
- ◇ beneath : below, under の文語的代用語。
- cf. in the valleys beneath 「下方の谷に」
- ℓ. 22 ◇ deep = deeply
- ℓ. 24 ◇ dutiful = conscientiously doing one's duty; showing proper respect and obedience
- ℓ. 25 ◇ neither of us ever has to go (for long) without these little touchstones that keep

- our relationship solid.
- ever = at any time
  - go without = suffer or endure the lack of; not have
  - solid = strongly built or made
- ℓ. 26 ◇ bring A home to B = make B aware of the significance of A 「AをBに正しく理解させる」
- ※ Aにあたるのが the differences between men and women で、この部分が新情報なので、後置されて bring home to B A の形になる。
- home = completely
- ℓ. 27 ◇ keep in mind = keep in the memory; remember
- ℓ. 28 ◇ incompatible = opposed in nature or character; unable to exist together in harmony; disagreeing with
- ℓ. 29 ◇ that is = in other words; namely
- ℓ. 30 ◇ purchase = get by payment; buy
- ◇ occasion = a special event or celebration
  - ◇ glimpse = see briefly or partially
  - ◇ telltale [tél-tèl] = revealing something; showing what is secret or hidden < tell tales = gossip about another person's secret or faults
- ℓ. 31 ◇ tag = a label identifying something or giving information about it
- ◇ trash = waste material
- ℓ. 32 ◇ illustrate = make clear by using examples, charts, etc
- ◇ gender = the state of being male or female (with reference to social or cultural difference)
  - ◇ based < base = use something as the foundation for
  - ◇ distinction = U the act of keeping things distinct or separate ; C an instance of this < distinct ① clear; easily seen ② separate; not the same
  - ◇ the ever popular ~ : ever は原級や名詞とともに用いて、「いつも」の意味を表すことがある。
- ℓ. 33 ◇ utter = speak; express
- ◇ apply = use
  - ◇ eyeliner = a cosmetic applied as a line round the eyes
- ℓ. 34 ◇ obvious = easily understood; clear
- ℓ. 35 ◇ The only place (where (that)) I've ever gone without ~
- ※この go without ~は「~なしですます」の意味ではなく、「~しないで行く」の意味。
- ◇ it's worth noting that ~ 「(that ~) は注目に値する」
  - it = that ~
  - note *v.* 「注意する, 注目する」
- ℓ. 37 ◇ turn around = change position or direction so as to face the other way



## 【6】

### 解答・解説

(1) c

- off the point 「要点から逸れて」

(2) c

- over one's shoulder 「肩越しに」

(3) c

- over ~ 「～しながら」

Ex. Let's discuss the matter over coffee.

(コーヒーを飲みながらその問題について議論しよう。)

(4) d

- above the water 「水面上に」

cf. 100 meters above sea level (海拔100メートル)

(5) a

- be above ...ing 「…するのを恥じる」

## 【7】

### 解答・解説

(1) d 「大半の者はその結果に満足しているが、彼だけは激怒している。」

- (as) angry as a wasp 「スズメバチのように怒って」

(2) a 「真っ暗闇だったので、ハリーはその部屋で何も見えなかった。」

- (as) black as pitch 「コールタールのように真っ黒で」

pitch はコールタールを蒸留した後に残る黒い物質。pitch-black などとして使うこともある。

(3) a 「ティモシーはメガネなしでは全く目が見えないので、メガネを失くすとパニックになる。」

- (as) blind as a mole 「モグラのように盲目で」

他に、as blind as a bat, as blind as a beetle, as blind as an owl などがある。

(4) d 「ある人を『とても勇敢だ』と言う代わりに、私たちは『ライオンのように勇敢だ』というのを好む。」

- (as) brave as a lion 「ライオンのように勇敢な」

(5) d 「彼は家族を養おうと一所懸命働いた。」

- (as) busy as a bee 「ハチのように忙しい」

他に、as busy as a beaver, as busy as a cat on a hot tin roof などと言う。

cf. as cunning as a fox (狐のようにズル賢い)

(6) c 「私たちには食料がほとんどなかったが、母はヒバリのように陽気だった。」

- (as) cheerful as a lark 「ヒバリのように陽気な」

(7) a 「今日、自分のブログを始めるのは極めて易しくなりつつある。」

- (as) easy as ABC 「イロハと同じくらい平易な」

他に, as easy as (apple) pie とか be a piece of cake という表現もある。

- CFC とは chlorofluorocarbon (クロロフルオロカーボン) の略で「フロンガス」と一般的に呼ばれている。GDP は Gross Domestic Product (国内総生産) の意味。
- (8) **d** 「私の上司はプライドが高いし, さらに悪いことにはいつも傲慢なのです。」
  - (as) proud as a peacock 「孔雀のようにプライドが高い」
- (9) **d** 「残念なことに, 私はキッチンで冷静になれるように生まれたわけではなかった。料理は全然容易ではないのです。」
  - (as) cool as a cucumber 「きゅうりのように冷静な」
  - as easy as (apple) pie は (7) で説明したように「とても簡単な」の意味。
- (10) **b** 「その双子の兄弟はまるでうり二つだ。」
  - (as) like as two peas in a pod 「まるでうり二つだ」  
直訳すると「1 鞘の中にある 2 つのえんどう豆のように似ている」。

## 【8】

### ポイント

今回のテーマは物質名詞の数量の表し方。物質名詞(時に抽象名詞)で表されるものの、分量を測定するにはふつう次のような《普通名詞》を《単位名詞》として用いる。

a piece of chalk

a glass of water

a cup of tea

a pound of sugar

a piece of advice

an act of cruelty (1 つの残酷な行為)

この単位名詞自体は **C** であるから, 「チョーク 2 本」ならば two pieces of chalk, 「塩茶さじ 3 杯分」ならば three spoonfuls of salt などとなる。これらの表現は 1 つ 1 つ決まっているので 1 つ 1 つ覚えなければならない。

### 解答

- (1) loaf      (2) pieces      (3) sheets      (4) bar      (5) bottle  
(6) cake      (7) spoonful      (8) pint      (9) tubes

### 解説

- (1) a loaf of bread (一塊のパン)

bread で用いられる単位名詞には他の次のようなものがある。

a bit of bread (少しのパン)

a slice of bread (薄い 1 切れのパン)

a piece of bread (1 切れのパン)

a batch of bread (1 かまのパン)

a hunk of bread (厚い 1 切れのパン)

- (2) some pieces of furniture (いくつかの家具)

furniture で用いられる単位名詞には, 他に an article [an item] of ~ がある。なお,

英語の furniture は、日本語の「家具」より範囲が広く、時計、鏡、冷蔵庫、じゅうたん、ストーブ、寝台、戸棚等も含む点に注意。

- (3) many sheets of paper (多くの紙)

paper で用いられる単位名詞には、他に次のようなものがある。

a piece of paper (1枚の紙; 1切れの紙)

a roll of paper (1巻の紙)

- (4) a bar of chocolate (板チョコ1枚)

同じ意味で用いられる表現として次のようなものもある。

a slab of chocolate (板チョコ1枚)

- (5) a bottle of wine (1本のワイン)

wine で用いられる単位名詞には、他に次のようなものがある。

a glass of wine (ワイン1杯)

- (6) a cake of soap (石鹸1個)

soap で用いられる単位名詞には他に次のようなものもある。

a bar of soap (石鹸1個)

a box of soap (石鹸1箱)

- (7) a spoonful of sugar (スプーン1杯の砂糖)

sugar で用いられる単位名詞は次のようなものもある。

a grain of sugar (1粒の砂糖)

a cup of sugar (カップ1杯の砂糖)

a box [bag] of sugar (1箱の砂糖)

a pound of sugar (1ポンドの砂糖)

a gram of sugar (1グラムの砂糖)

- (8) a pint of milk (1パイントの牛乳)

milk で用いられる単位名詞は次のようなものもある。

a glass of milk (コップ1杯の牛乳)

a carton of milk (1カートの牛乳)

a bottle of milk (1ビンの牛乳)

a drink of milk (1口の牛乳)

- (9) two tubes of toothpaste (歯磨き粉2つ)

toothpaste で用いられる単位名詞は他に次のようなものがある。

a dab of toothpaste 「少量の歯磨き粉」

*Ex.* I put two dabs of toothpaste on my toothbrush.

(私は歯ブラシに2度少量の歯磨き粉をつけた。)